

製品名: CHD3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80795**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	226kDa

抗原情報

遺伝子名	CHD3
別名	ZFH; Mi-2a; Mi2-ALPHA; CHD3
遺伝子 ID	1107.0
SwissProt ID	Q12873
免疫原	大腸菌で発現したヒト CHD3 の精製された組み換え断片。

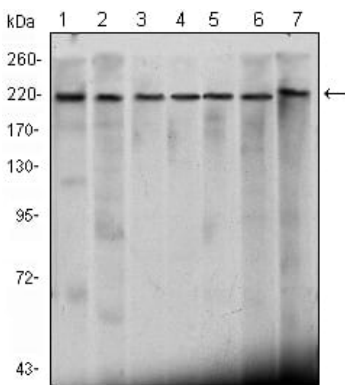
背景

この遺伝子は、クロモ（クロマチン構成修飾因子）ドメインと SNF2 関連ヘリカーゼ/ATPase ドメインの存在を特徴とする CHD ファミリータンパク質のメンバーをコードしています。このタンパク質は、Mi-2/NuRD 複合体と呼ばれるヒストン脱アセチル化酵素複合

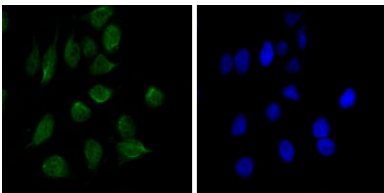
体の構成要素の一つであり、ヒストンを脱アセチル化することでクロマチンのリモデリングに関与しています。クロマチンリモデリングは、転写を含む多くのプロセスに不可欠です。皮膚筋炎患者の一部には、このタンパク質に対する自己抗体が認められています。異なるアイソフォームをコードする3つの選択的スプライシング転写産物が報告されています。

研究分野

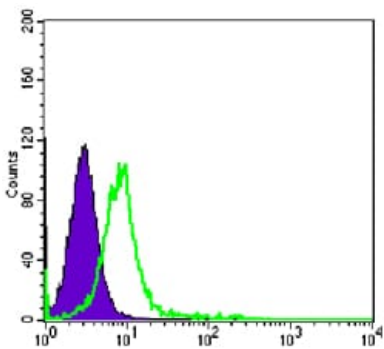
画像データ



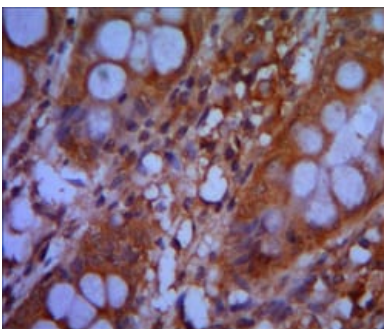
Hela (1)、K562 (2)、Jurkat (3)、NTERA-2 (4)、HEK293 (5)、Raji (6) 細胞溶解物およびマウス脳 (7) 組織溶解物に対する CHD3 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CHD3 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



CHD3 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。



CHD3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。